

Girls 中間東が接戦を制して初優勝

「ビックリして
いますが、嬉しいです。一人ひとり
がよくやってくれました。決勝トーナメント
1回戦の昇陽戦では眠れなくなるくらいオーダー
に悩みました。昇陽は真っ向勝負のオーダーを
組んできたので、まずいと思いましたが、ラストの江口
がよく頑張ってくれました。どのチームも早田から逃げ
るようなオーダーを組んできたので、早田の存在の
大きさを感じましたね。早田と永道の2点は計算で
できるので、あと一点を取るにはどうしたらいい
かというところに気を使いました」と
石田眞行アドバイザー



優勝
中間東



圧倒的な強さでチームを牽引した早田ひな。同年代ではパワー・回転ともに群を抜いていた
決勝のラストで決勝点を挙げた永道麻依加。素早い動きとミスの少ない安定した両ハンドが光った
昇陽戦のラストで勝利したカットの江口詩織。根気よく返球し、チームの危機を救った

第16回 全国中学選抜大会

女子は、全中チャンピオンの早田ひな擁する中間東が初優勝を果たした。早田は頭一つ抜けた存在で、エースとしての役割をしっかりと果たした。準優勝はエース青木千佳率いる鯖江中央。決勝では、後半で3点取りをするオーダーを試みたが、惜しくも優勝を逃した。ベスト4には、明德義塾と武蔵野が入った。

準優勝 鯖江中央

エースの青木千佳は変化をつけた得意のパターンで得点を重ね、全勝の活躍を見せた
ラストの苦しい場面で勝利し、チームに貢献した吉田美央はサービスからの3球目攻撃が決まっていた



第3位 武蔵野

サウスポーの青木萌恵は打点の高い攻撃で得点を重ねた



全勝の活躍を見せた井之村早紀・齋藤美優。互いの役割をしっかりと果たした

第3位 明德義塾

ピッチの速いプレーで先手を取る試合展開を見せた里川奈優



威力のあるフォアハンドが光った高田愛佳

愛工大附が3連覇を達成 Boys

「大会前にいい準備ができ、「やるべきことをやるだけ」という意気込みで臨みました。主力の3年生が抜け、はたから見れば苦しい状況にあっと思えますが、選手も私もそういったことは考えず、日頃から最後の最後まで攻めることを伝えてきました。今回優勝しましたが、ここが終着点ではなく、選手たちの目標や夢は日本代表になって世界に行くことです。自分の夢に向かってなにができるのかを考えながら日々練習をしています」と真田浩二監督



優勝
愛知工業大
附属



積極的な両ハンド攻撃で先手を取り試合を優位に進め、エースとして優勝に大きく貢献した田中佑汰
準決勝ではトップで勢いをつくり、決勝では落ち着いたプレーでラリー戦を制し、決勝点を挙げた橋本一輝
気迫のプレーで準決勝ではゲームオールまでもつれる苦しい試合を制した加賀美利輝

3月28日(土)
29日(日)
所沢市民体育館

準優勝 尾久八幡

得意のバックハンドを軸にラリーを展開した田原彰悟。決勝では田中を相手に肉薄した戦いを見せた

準決勝のラストで貴重な勝ち星を挙げ、決勝でも1点を奪う活躍を見せた金田悠汰。粘り強いカットと豪快なフォアハンド攻撃が魅力



第3位 野田学園

スピード感のあるプレーが光った松下竜巳。準決勝では大接戦の末に惜しくも敗れた



原田巧真・久世雄登は息の合ったプレーで愛工大附戦では1勝を挙げた

第3位 明德義塾

気合いのこもったプレーをみせた松浦朋矢。準々決勝の青森山田戦ではラストで辛勝した



積極的にフォアで攻めた神野翔太は接戦で粘り強いプレーを見せた

男子は、愛工大附が決勝で尾久八幡をくだして3連覇を達成した。カデット14歳以下チャンピオンの田中佑汰を筆頭に実力ぞろいの選手たちが力を発揮した。ベスト4には、優勝した愛工大附と大接戦を演じた野田学園と青森山田を破った明德義塾が入賞した。